

お問い合わせ先

第六管区海上保安本部総務部人事課

〒734-8560 広島市南区宇品海岸 3-10-17

Tel082-251-5111 <https://www.kaiho.mlit.go.jp/06kanku/>

海上保安庁のお仕事



治安の確保・生命を救う



海上交通の安全を守る



災害に備える



環境の保全



海洋調査



国際連携

採用後の処遇

採用後、海上保安官に必要な専門知識や技能を教育機関で取得しますが、この時から国家公務員（海上保安庁職員）として、給与やボーナスが支給されるほか、共済組合員としての医療給付などが受けられます。

現場に配属されると

海上保安官として船艇勤務、陸上勤務を経験しながら、さまざまな業務に携わります。

採用試験の新設（海上保安官採用試験）

大学卒業者を対象とした幹部候補生になるための採用試験が令和2年度から新設されました。採用されると、海上保安大学校において2年間の研修により必要な知識・技能を身につけます。

★先輩からのメッセージ★



正義仁愛という言葉。海上保安官にならなければ出会わない言葉でした。私は、一般大学を卒業後、幹部海上保安官になれる初任科に進みました。初任科修了後は、士官として船艇に勤務し、領海警備や犯罪取締りなどの業務を通じ、「国を守るやりがい」を実感することができました。現在は、大学で教員免許を取得した経験を生かし、練習船いつくしまに教官として乗船しています。海上保安庁は多種多様な業務に出会えるもの大きな魅力です。より多くの人の役に立ちたい！やりがいを感じたい！そう考えている人がいましたら、海上保安官をお勧めします。（令和4年採用 海上保安官採用試験）

私は海上保安学校卒業後、巡視船に配属され、巡視船艇勤務を経て、現在は管区本部の人事課で給与支払事務などの、業務を行っています。海上保安庁は勤務場所が船であったり陸上であったり、また、職種も警備救難業務や交通業務、海洋情報業務や総務系の後方支援業務等幅広い職種があり、様々な経験ができる働きやすい職場です。ぜひみなさんも一緒に日本の海を守りましょう！

（平成28年採用 海上保安学校採用試験）

